

詳細 1 :

洗練されたシート配置、自動開閉機能付き電動ドア、そしてプレミアムな空間を備えたインテリア。インテリアデザインは、ダッシュボードとドアを幾何学的に統合することで、精緻さへのこだわりを際立たせています。クリーンなラインと明確に定義された表面が、秩序と集中感を生み出しています。エアベントなどの細部はあえて背景に溶け込むように設計されていますが、ユーザーインターフェースから電動調整ができるダイナミックな制御機能により、実用面での大きな魅力となっています。

Audi Q9 の広々としたインテリアは、優雅さと開放感をもたらします。このモデルシリーズには、標準装備として 3 列シートを備えており最大 7 名での乗車が可能です。すべてのシートは電動で調整できます。電動調整機能を備えた 6 人乗りシートのレイアウトはオプションで選択でき、特に 2 列目にはインディビジュアル電動シートで、快適性が高められています。アウディは自動開閉機能付き電動ドアを初採用しました。これにより、乗降時の快適性が向上しています。広い開口角度により、乗降しやすくなりました。障害物検知機能により、開閉範囲内に人や物体を検知した際、ドアが自動的に停止します。Audi Q9 はスポーツシートが標準装備となり、スポーティさと快適性を融合した存在感のあるインテリアを演出します。フロントのスポーツシートには、オプションでベンチレーションを選択可能です。さらに、オプションのフロントのスポーツシートプラスでは、シートヒーター、ベンチレーション、マッサージ機能が搭載され、シートに組み込まれたスイッチで調整することが可能です。

ドアアームレスト、ならびにフロントとリヤのセンターアームレストには、オプションのサーフェスヒータープラスを選択することで、ヒーター機能を装備することができます。この機能は、シートヒーターのコントロールから作動でき、段階的に強度を調整することも可能です。

7 人乗り仕様では、2 列目のシートは 35:30:35 の分割となっており、3 席すべて ISO-FIX 対応のチャイルドシート固定ポイントが装備されています。3.14m のロングホイールベースにより、3 列目でも大人がゆったりと座れる十分なスペースが確保されています。2 列目のシートは前後方向の電動調整が可能で、シートバックは 65:35 の分割可倒式です。65%のセクションのうち、中央の 30%の部分は手動で折りたたむことができ、実質的に 35:30:35 の分割レイアウトとなります。

3 列目シートへの乗り降りを容易にするため、2 列目の外側のシートは、電動で前方にスライドし、折りたたまずに前傾します。この機能により、2 列目の外側にチャイルドシートを装着しても取り外す必要はありません。このコンフォートエントリーは、MMI またはリヤドアの乗降エリアにあるボタンで操作できます。Audi Q9 の 7 人乗り仕様では、2 列目および 3 列目のすべてのシートを順次折りたたむことが可能です。さらにフロントシートのシートバックには、専用のマップポケットが装備されています。3 列目と 2 列目のシートを折りたたむなどのシート機能は、ラゲッジルームからも操作可能です。

パノラマサンルーフ*がさらに光と空間を提供

シートレイアウトに加え、標準装備のパノラマサンルーフは Audi Q9 の車内で卓越した開放感をもたらすうえで重要な役割を果たしています。これはアウディ史上最大のパノラマサンルーフであり、開閉やチルト機能で心地よい風を取り入れることが可能です。サンルーフの大きな開口部はそれぞれ調整でき、好みの換気レベルに合わせることが出来ます。さらに透明度を切り替えられる二重になった安全ガラスはオプションとして選択可能です。ガラスは 9 つのセグメントを個別に制御可能で、インテリアを照らしたり、眩しさを効果的に防いだり、切り替えが簡単にできます。Audi Q9 の駐車時は、ルーフが自動的に不透明になって外部から車内が見えなくなり、エンジンを再始動すると、直前の設定が復元されます。標準のコーティングを施したラミネートガラスは、赤外線を反射し、紫外線を 99.5%以上遮断します。これにより従来のブラインドはもはや必要ありません。統合されたウインドディフレクターによって、ルーフを開けた際の風切り音が低減されます。パノラマサンルーフは、ルーフモジュールのボタンまたは MMI から操作可能です。最上位グレードでは、パノラマサンルーフが閉じている際に、30 色の異なるカラーから選択したアンビエントライトに合わせて色を変えるイルミネーションが特徴です。パノラマサンルーフに配置された合計 84 個の LED が、車両インテリアを魅力的に彩ります。

印象的なインテリア ライティング コンセプト

Audi Q9 のドアには、オプションでドアパネル全面にライティングを施すことが可能です。アンビエントライティングはすべてのドアに標準装備で、ダッシュボードやドアのコントラライティングも標準装備でインテリアの広がりを強調します。Audi MMI パノラマディスプレイの下部やセンターコンソールにある間接照明は、繊細なフローティング効果を演出します。中心要素となるのが、アンビエントライティングパッケージプラスのダイナミックインタラクションライト (IAL) です。インテリアの全幅にわたって伸びるシームレスな LED ライトストリップが、乗員と車両のインタラクションをサポートします。ウェルカム機能とロック/アンロックインジケータに加え、IAL はダイナミックターンシグナルも視覚化します。さらにもう一つの際立つ特徴は、スポーツシートプラスのヘッドレストに組み込まれたライトシグネチャーで、これは車外からも視認できる独自の識別要素として機能します。また、ノイズキャンセリングテクノロジーを搭載したヘッドレストの統合サウンドデザインにより、静かで快適な空間を実現します。

インテリアの枠組みを超えるサウンドシステム

アウディは、4D サウンドに対応した最新の Bang & Olufsen プレミアムサウンドシステムと、ダイナミックインタラクションライト (IAL) を最適に融合させました。「エクスペリエンス」機能により IAL は音楽のリズムと同期し、楽曲のカバーアートに合わせたカラースキームで、没入感のある体験を創出します。このシステムはヘッドレストスピーカーを備えた従来の 3D サウンドシステムをベースに構築されており、フロントシートには革新的なシートアクチュエーターを追加しています。その狙いは、音楽を単に聴くだけでなく身体で感じることができる、没入型あふれるパーソナライズされたサウンド体験を実現することです。Audi Q9 のキャビンは、3D サウンド対応のツイーターとミッドレンジスピーカー、サブウーファー、最適化されたセンタースピーカー、そして運転席および助手席用に各 2 個ずつ配置された計 4 個のヘッドレストスピーカーを含む、合計 22 個のスピーカーからのサウンドが響き渡ります。システム総出力は 1,360W です。ヘッドレストスピーカーから個別の通話、ナビゲーションの案内、およびサラウンドサウンドが可能で、他の乗員を音で妨げません。

従来のサラウンドサウンドと比較して、4D サウンドシステムは本物のコンサートホールのような臨場感を実現します。Fraunhofer Symphoria®の統合により、状況に応じた音響配分が可能になります。シートアクチュエーターが、音楽に合わせて繊細に調整された振動を発生させ、低音のベース感覚をさらに強めます。この体験はまるでライブコンサート会場にいるかのようです。ユーザーは個別に設定可能なスライダーや、プリセットされたサウンドプロファイルを通じて没入感を柔軟に調整できるほか、完全にオフにすることも可能です。

充実した装備

新型 Audi Q9 において、アウディはインテリアオプションのラインアップを拡充しています。広々とした表面によって、素材の魅力が最大限に引き立てられています。高品質なファブリックやウッドトリム、新たなデコラティブアクセント、そして調和したカラーが、プレミアムな快適さを醸し出しています。インテリアは、ステッチの細部にまで行き届いた卓越したクオリティと、先進的な素材を融合させています。素材の選定には特に細心の注意が払われており、アルパカ繊維などのウールからなるプレミアムシート地、ダイナミカ (Dinamica) マイクロファイバー、レザーおよびアーティフィシャルレザーのミックス素材、そしてファインナッパレザーが Audi Q9 の洗練されたキャラクターを際立たせています。おなじみのカラーバリエーションに加え、タマリンドブラウン、ナチュラルベージュ、ストーンベージュといった新色がラインアップを一層充実させます。キャビンには、細かい木目のナチュラルなアッシュ材とシルクベージュ、ナチュラルなライム材とグレイブラウン、またはカーボンファイバー織の素材にバザルトグレーのアクセントが用意され、室内空間の上質感をさらに引き立てます。キャビン全体に配置され、カラーコーディネートされたトリムエレメントは、マット素材やテクスチャー素材を多用し、光沢のある表面を抑えることで、エレガントな美しさを実現するとともに、指紋の付着を最小限に抑えます。ステアリングホイールも、エアバッグカバーをレザー製にし、カラーコーディネートされたコントラストステッチを標準装備化することで、新鮮な印象をもたらしています。さらに、トータルコーディネートされた Audi exclusive デザインパッケージが、このモデルの洗練されたラインアップをさらに引き立てています。

あらゆるものを収納可能なゆとりあるスペース

アウディ史上最大の SUV は、豊富な収納スペースを備えています。特に、新設計された多機能な Audi Q9 のセンターコンソールは汎用性が高く、Qi2.2 規格に準拠した 2 台のスマートフォンに対応するデュアルチャージャーなど、スマートフォン向けの先進的なワイヤレス充電機能を搭載しています。これにより、急速かつ効率的な充電が可能となります。また、Audi Q9 は USB-C 経由の有線急速充電を備えており、前席のセンターコンソールで 60W、2 列目で最大 100W、3 列目で 45W を出力します。車体と同様に、フロントのカップホルダーもゆったりとしたサイズになっており、例えば米国で人気のタンブラーも収納可能です。2 列目のカップホルダーには、大型のドリンク容器やボトルなどを収納することができます。新型 Audi Q9 はまた、トランク容量においてもゆとりのあるスペースと細やかな収納機能を提供します。トランクの両側面に組み込まれた標準装備の新しいアルミニウムレールシステムにより、スライド式フックや調整可能なアンカーを用いて、荷物を立体的に固定することができます。この構造により、小物類をすっきりと収納できるとともに、ラゲッジフロアに大型の荷物を積載する広いスペースを確保できます。さらに、ルーフレール用のルーフラックも用意されています。また、3 列目シートを使用する際には、ラゲッジコンパートメントカバーをフロア下に収納することができ、スペースを有効活用できます。

* 透過率切替機能を備えたイルミネーテッド パノラマサンルーフは、予約注文開始時点では設定されません。